

札幌市議会議員(豊平区)

# こ たけ 小竹ともこ まちづくりひとづくり 地域の魅力づくり

札幌市議会議員

小竹ともこ



皆さまの絶大なお力添えにより  
市政へと送り出していただき、2  
期目の任期4年の間に、会派を代  
表しての代表質問や各委員会での  
質問や提言を行い、着実にその成  
果が表れてきました。

私のモットーは「聞く」「動く」  
「つなげる」です。皆さまの最も身  
近にいる議員として、地域に根ざ  
し、地域の人たちと共に活動して  
まいります。

今後、人口減少、少子高齢化が進  
むなか、さまざまな産業で人手不  
足が深刻になります。地域が将来  
にわたり発展し続けるため、女性  
や元気な高齢者の力を大切にしな  
がら住んで良かった札幌・豊平区  
の発展に努めてまいります。

## 小竹ともこ活動レポート

昨年9月、北海道胆振東部地震が発生し、豊平  
区も震度5弱という震度を計測。東区の震度6弱  
は札幌市としては観測史上初となる数値でした。  
被災された方々にはお見舞いを申し上げると  
ても、一刻も早い復旧復興を願うところです。

北海道胆振東部地震が発生してからちょうど  
1ヵ月後の昨年10月6日、月寒断層による震度6  
強の大地震が発生したとの想定のもと、月寒地区  
防災訓練が行われました。震災後、避難所となっ  
た月寒小学校を会場に消火訓練や毛布担架による  
救出訓練、炊き出しなど予想を上回る大勢の参加  
者の皆さんに訓練に取り組みました。



バケツリレーを体験

### ①月寒地区防災訓練

### ②女性アスリート応援企画・講演会

女性アスリートには、結果を出すためには女性としての健康を犠牲にすることが当たり前という風潮があり、その結果、選手生命を終えた後の人生の選択肢が削られているという現実があります。たとえば、体重制限や栄養についての間違った知識による無月経、骨粗しょう症、エネルギー不足などです。

そうした問題について考えるため、「食べる力」で心も身体も強くなる」と題する講演会をコーディネーターとして企画し、昨年12月7日に開催しました。当日は、野球チームに所属する小学生や保護者、アイスホッケー、陸上、バドミントンなどのプロアスリート、指導者、医師、管理栄養士と、競技種目も年齢層も幅広い顔ぶれが集まりました。

これからもさまざまな場面で頑張る人々を、応援し続けてまいります。



コーディネーター  
札幌市議会議員  
**小竹 ともこ**

女子アスリート応援企画！！  
ベストフォーマンスのために今はべきこと  
講演 「食べる力」で心も身体も強くなる

認知症の高齢者がひとり歩きをして行  
方不明になった場合を想定し、捜索、声かけ、  
保護など一連の模擬捜索訓練を、昨年  
10月3日に月寒地区で行いました。

これは札幌市と警察署が主体となって  
行っている「SOSネットワーク」の取  
り組みの一環で、訓練に参加してみて感  
じたことは、その方が認知症でひとり歩  
きしているのか、散歩を楽しんでいるの  
か判断がつかないことです。見ず知らず  
の人に声をかけることは案外、勇気がい  
ります。認知症の方やその家族を地域で  
支えるための「SOSネットワーク」で  
すが、まだまだ課題が多いことに気づか  
されました。私ももっと経験を重ねてい  
たいと思います。



認知症役の方へ声かけをする小竹

### ③徘徊認知症高齢者SOSネットワーク



## 札幌市議会議員 小竹ともこ政務調査室

〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通6丁目3-28  
TEL.011-851-1300 FAX.011-851-1360

### プロフィール

- ・札幌市立月寒小・中学校・月寒高校卒
- ・北海道武蔵女子短期大学卒  
(現 同窓会会长)
- ・STVラジオ ランラン号キャスター  
ドライバー、旅行添乗員を経て、  
家業の(株)小竹金物店を継ぐ。
- ・平成23年 札幌市議会議員に初当選。  
現在2期目。
- ・1女3男の母親・孫2人

### 現在の役職・公職

- ・財政市民委員会委員長
- ・冬季五輪招致・  
スポーツ振興調査特別委員会副委員長
- ・商店街振興議員連盟事務局長
- ・手話推進議員連盟世話人
- ・カーリング支援議員協議会会員
- ・月寒高校(元PTA会長)同窓会顧問・学校評議員
- ・真栄高校(元PTA会長)学校評議員
- ・自衛隊募集相談員
- ・豊平区ママさんソフトボール連盟顧問
- ・女子アイスホッケーチーム「ボルテックス札幌  
サポーターズクラブ会長 など



小竹ともこ

